

NPO法人スローライフ宮崎10周年目を迎えて

理事 加藤 由明



スローライフ宮崎が、創立10周年を迎える事になりましたのは、長谷川五一理事長を始め、先輩各位のご努力と功績の賜物でありまして、心から感謝申し上げますと共にお祝いを申し上げます。

スローライフ宮崎は、宮崎市との厚い信頼関係によって、生目の杜運動公園駐車場使用料徴収業務等を受託しておりますことは、生目地区内の雇用確保にもつながっております。

高齢者の雇用環境は、厳しい状況が続いておりますが、私はスローライフ宮崎のお陰で、運動公園駐車場使用料徴収の仕事をしております。

高齢者になって、地区内で働くことができることに幸せと感謝の気持ちで頑張っています。

また、今の仕事は、前職場の仕事と異なり、色々な人と出会い接することにより、楽しい事、辛い事があり、大変人生の勉強になります。

生目地区には、宮崎県を代表するような素晴らしい生目の杜運動公園や生目古墳群公園が整備されていますが、いまだに、この施設と連動した地元で計画した施設がありません、そこで、スローライフ宮崎内でプロジェクトを立上げ、将来構想（夢でも）について、討議する時期が来るのではないかと考えます。例えば、地域の女性やお年寄りが中心になって、農産物の加工や農産物の販売を行うような直売所等の施設を建設し地区内の雇用確保や活性化を図る事も、大事な事ではないでしょうか。

「10周年に思うこと」

監事 田尻 洋紀



私がスローライフ宮崎の会員になったのは、法人設立時、生目商工会に勤務していて、設立趣旨に賛同して入会しました。

現在、役員会を始めさまざまなボランティア活動などに参加していますが、サラリーマン生活で経験したことのない人との出会いや活動に、新鮮な驚きや居心地の良さを感じているからです。

市民農園へも最初から参加していますが、土づくりや無農薬栽培の難しさを経験しながら、農園参加者からも教えていただき、野菜を作る楽しさ、人に配って喜んでもらう楽しさを十分味わっております。

孫の成長をなるべく長く見守りたいので、できるだけ安全な食物をとり、肉体的にも精神的にも無理をしない、自分なりのスローライフを心がけて生きていきたいと思っています。

NPO法人スローライフ宮崎10周年目を迎えて

監事 谷口 直



この度は、創立10周年にあたり誠にありがとうございます。心よりお喜び申し上げます。創立以来多くの問題等を乗り越えられ今回の御隆盛を成し遂げられたのは、ひとえに理事長さんをはじめ理事さん方々の優れたご指導によるものと拝察致します。

私は定年退職後平成22年4月よりスローライフ宮崎受託事業生目の杜運動公園駐車場料金徴収員として働かせて頂いています。徴収員は現在11名で土・日・祝日に2交代制で1日5時間働いています。徴収員の全ての方が、思いやりがあり楽しく仕事をさせてもらっています。駐車場徴収員としての業務は、現金の授受が主で気が抜けません。駐車場利用者から現金授受の際、特に雨天時の時など「大変ですね・ご苦労様です」と声を掛けられると、とても嬉しく思い、今日も1日頑張ろうと元気がわいてきます。私自身も運動公園利用者に対し笑顔で接し、公園を利用された方々が、また利用したいなと思われるよう対応していきたいと思っています。また、スローライフ宮崎はボランティア事業も積極的に活動されています。私自身、定年退職後の仕事をさせて頂いて大変感謝しています。

最後に、私は昨年5月スローライフ宮崎の監事に選任されました。役員会が定期的に行われており業務内容・決算内容等随時報告を受けています。決算内容については申し分なく、創立以来順調に推移されています。今後も、スローライフ宮崎が尚一層発展しますよう願っています。

私の回想録



理事 谷口 守

まず最初に、私たちのNPO法人スローライフ宮崎も、今年で10周年を迎えることができました。会員の皆様と一緒に喜び合いたいと思います。

ところで、私は教育公務員として37年間働いてきました。現在72歳です。定年退職の2年前、58歳のとき、甲状腺の癌を患い手術をしました。手術の結果は良好で3週間の入院で退院することができました。癌が転移しているのではないかと心配しながら職場に戻りましたが、これからのことを考えたら、1年でも早く仕事を辞めて、自分の好きなゴルフや囲碁などをして楽しく生きていこうと思いましたが、その後の身体の調子は良く、結局は60歳定年まで仕事を辞めました。定年後は定年前に思っていたようにゴルフをしたり、囲碁をしたりして過ごしていましたが、月日が経過するにつれて楽しいはずのゴルフや囲碁が自分を満足させていないことに気づきました。病気のこともいつも頭にありました。生活の仕方を変えようと思い、放置したままのミカン山が竹藪になっていた土地がありましたので、そこを造成して畑にしました。畑は35アールできて、そこに、みかん、なし、くり、かき、りんご、もも、梅、を植えて管理しています。そのほかに隣におられた伯父さんから15アールの畑の管理も頼まれて、そこにいろいろな野菜を植えて農業に精を出してきました。このようにすべて自分のことだけをして過ごしてきましたが、これも自分に納得のいく生きかたではないような気がしているとき、地区の人からの要請で自治会長や振興会の副会長になり、地区の仕事に関わるようになりました。その間NPO法人スローライフ宮崎の理事にもなり、いろいろな人と関わりを持ちながら生活しています。NPO法人スローライフ宮崎は生目の杜運動公園の駐車管理業務、公園内の植栽事業、貸し農園事業、生目小5年生の田植え、稲刈り事業、めがね供養祭事業等をしていて、私にとっては大切な仕事になっています。貸し農園については放棄地になっている畑を土地所有者からお借りして、畑を必要としている人にお貸しする事業です。どちらの方にも喜ばれています。また、耕作放棄地の解消にも貢献していると思います。他の事業も地域の人達の雇用の創出にもなっており、まちづくりのための重要な役割を果たしていると確信しています。これからも自分の健康に留意しながら、生きがいのある充実した生活を送って行きたいと思います。

理事 日高 ゆかり



スローライフ宮崎十周年おめでとうございます。

始めは（NPO法人）特定非営利活動法人の意味も分らず会員となり早8年が経ちました。主に、生目の杜運動公園駐車場料金所の集金業務をさせていただいており、歴代の徴収員の方々と関わって来ました。

殆んどの方が地元（地域）の方でチームワークもばっちり?!で、時には横暴な利用客等もある中、上手く接して下さり真面目に楽しく業務をこなして下さっています。

又、生目小5年生と共に行う田植えや先日終えたばかりの稲刈り収穫の指導手伝い。ソフトバンクホークスキャンピング前の公園周辺の清掃作業等ボランティア活動にも積極的に参加して下さり、地域の為に貢献しておられる姿が素晴らしい事だと思います。

私、個人的に今は毎日が気忙しく今一つ、スローライフな生活ができていないのですが、これからは努めてスローライフして行こうと思っています。

スローライフ宮崎発足以来、理事長が願望していた直売所出店が未だ実現できていない事がとても残念な事です。

市民農園の運営も軌道に乗り生産者も募ればいらっしゃるのでは・・・という思いもありますがやはりなかなか難しい問題なのでしょうね。